

つくばみらい 相談事例

ヘアドライヤーの事故

★ヘアドライヤーでの事故があると聞きました。どんなことに気をつければよいのでしょうか。

ヘアドライヤーは身近な製品ですが、髪の毛が本体後部の吸い込み口に吸い込まれ外れなくなることや、コードから発煙・発火するなどの事故があります。

ヘアドライヤーは後部の吸い込み口付近にファンが内蔵されているものが多いため、**髪の毛の先端が吸い込み口に吸い込まれ、ファンに巻きついてしまう**ことがあります。**髪の毛が焦げたり外れなくなったりする**場合もあり、注意が必要です。

また、ヘアドライヤーを保管する際に、**コードを本体に巻きつけると、曲がったりねじれたりして破損し、発煙・発火などがおきてやけどをする可能性があります。**定期的にコードや本体を点検し、**異常があるときには使用をやめましょう。**

「コードを本体に巻きつけない」ことは、取扱説明書などにはっきりと書かれていますが、意外と知らない人が多いようです。基本的な使い方がわかっている製品でも、購入の際は**取扱説明書をよく読み、注意・警告事項などを正しく理解しましょう。**